

# 音楽科学習指導案

日時 平成24年11月9日（金）公開授業Ⅱ

生徒 3年2組（男子21名 女子17名 計38名）

授業者 菅野 美文

- 1 題材名 楽曲の特徴を感じ取ってそのよさや美しさを味わって聴こう～名曲の鑑賞～  
バレエ音楽「白鳥の湖」から“情景”  
組曲「展覧会の絵」から“キエフの大門”

## 2 題材について

### (1) 題材について

本題材は、学習指導要領における共通事項ア「音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などの音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じること」、B鑑賞の指導事項（1）ア「音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと」をもとに設定した。

共通事項アの中でも「音色」「旋律」「強弱」に焦点を当て、それぞれの要素の特徴や要素同士がどのように関連し合っているかを知覚させ、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じさせたい。

また、「根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと」については、自分なりの感じ方、客観的な根拠、自分にとっての価値を言葉で伝えることが出来るようにさせたい。

### (2) 生徒について

今までたくさんの曲を鑑賞し、その時代背景や作曲者について学んできた。1年生で鑑賞した「魔王」では登場人物の声や伴奏の工夫に着目し、リズム・旋律、強弱、音色にポイントを絞り、初めて聴く人に曲のよさを伝える紹介文を書く学習を行った。また2年生で鑑賞したオペラ「アイダ」では、1つの場面を抜き出し音色と旋律を手がかりにして、音楽のよさを相手に伝えるための学習を行ってきた。

3年生の1学期には「モルダウ」を鑑賞し、いくつかの場面に焦点を当てて、音色・旋律・強弱にポイントを絞り、作曲者の気持ちになって曲のよさを伝える学習を行った。まだまだ語彙不足や明確な根拠を言葉で表すことが不十分であるが、音楽のよさを伝える文章を書くことが出来た。

音楽的な知識や技能をもっている生徒がたくさんいるにもかかわらず、自分の考えや思いを発表出来ないのが課題である。友達の文章や発表を参考にしながら、考えや思いを共有し、主体的に鑑賞する楽しさを味わわせ、表現できる雰囲気作りを心がけ音楽を聴き味わう能力を養いたい。

### (3) 指導にあたって

本題材を通して、それぞれの曲の音楽表現を聴き取り、よさや美しさを感じ取り、その上で根拠をもってその理由を話させたい。音楽に耳をかたむけ、さまざまな視点からそう感じた理由や音楽の特徴を述べさせたい。

音楽の善し悪しや好き嫌いについての感想を述べるのではなく、要点をおさえながらその理由が生徒達に伝わるように発表させたい。

また、発表者が何を言いたいのかをしっかりと聞くことで、音楽の感じ方や音楽に対する考え方も多様であることに気づかせたい。

### 3 題材の目標

- (1) 音楽を形づくっている「音色」「旋律」「強弱」と曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。
- (2) 音楽を形づくっている「音色」「旋律」「強弱」を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして音楽のよさや美しさを味わって聴く。

### 4 題材の評価規準

観点1 音楽への関心意欲態度	観点2 音楽表現の創意工夫	観点3 音楽表現の技能	観点4 鑑賞の能力
①音楽を形づくっている音色、旋律、強弱と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。			①音楽を形づくっている音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。 ②知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

### 5 指導計画（2時間）

- (1) 楽曲の音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きによる特質や雰囲気を感じ取る。
- (2) 第1時の知覚・感受を生かして楽曲の曲想を感じ取って聴き味わう。（本時）

### 6 本時について

#### (1) 目標

- ①音楽を形づくっている音色、旋律、強弱と曲想との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。
- ②知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素と曲想との関わりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴く。

#### (2) 本時の指導構想

音楽を形づくっている「音色」「旋律」「強弱」を確認し、前時の授業を振り返り、楽曲の良さを確認させたい。

展開部分では、それぞれの楽曲のよさを伝えるために過去の学習をよりどころにして、「なぜそのように聞こえるのか」、「どうしてそのように感じるのか」を根拠をもって発表させたい。また、友達の発表を聞き、自分の気づかなかった部分や、共感できる部分を見つけさせたい。

最後に、それぞれの楽曲を再度聴くことにより、全員でその根拠を確認し、学級で音楽の価値を共有させたい。

以上のような活動を通して、「思考力・判断力・表現力」が育成されると考える。

(3) 本時の評価規準

評価規準	概ね満足できると判断できる状況【B】	十分満足できると判断できる状況【A】	評価の方法
<p>【観点1-①】</p> <p>①音楽を形づくっている音色、旋律、強弱と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>前時の学習を振り返り、音色・旋律・強弱のいずれかと曲想とのかかわりについて知覚・感受したことを発表している。</p>	<p>前時の学習を振り返り、音色・旋律・強弱と曲想とのかかわりについて知覚・感受したことを積極的に発表している。</p>	<p>発表内容 観察</p>
<p>【観点4-②】</p> <p>②知覚・感受しながら音楽を形づくっている要素と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>音色または旋律と強弱のいずれかのかかわりについて、自分なりに感じ取ったことを、根拠をもって記述したり発表したりしている。</p>	<p>音色・旋律・強弱のすべてのかかわりについて、自分が感じ取ったこと、友達の記述や発言から共感したことを、適切に根拠をもって記述したり発表したりしている。</p>	<p>発表内容 記述 学習プリント</p>

努力を要する生徒（C）への支援の手だて

<p>【観点1-①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の意見などを参考にして、音色・旋律・強弱と曲想とのかかわりについて気づかせる。</li> </ul> <p>【観点4-②】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介文や学習プリントなどの友達の記述や発表を参考にして、音色・旋律・強弱のいずれかと曲想とのかかわりについて、記述・発表させる。</li> </ul>
--

(4) 展開

過程	学習内容と活動	指導上の留意点 ※評価	備考
<p>導入</p> <p>10分</p>	<p>1 前時の復習をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの曲を聴き、音楽を形づくっている要素であるの音色・旋律・強弱について聴き取ったり、感じ取ったりしたことを発表する。</li> </ul> <p>2 学習課題の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時にプリントに記入したことを発表させ、どのような曲であるか想起させる。</li> <li>※観点1-①</li> <li>それぞれの曲のよさについて確認することを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD</li> <li>紙板書</li> </ul>
<p>紹介文を交流して、楽曲のよさを聴き味わおう</p>			
<p>展開</p> <p>35分</p>	<p>3 楽曲の紹介文を選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達の紹介文を読み、自分がよいと思うものに印を付ける。</li> </ul> <p>4 選んだ紹介文について意見交換をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が選んだ友達の紹介文について、選んだ理由を発表する。</li> </ul> <p>5 紹介文を発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紹介文を発表し、曲のよさについて確認をする。</li> <li>紹介文の内容を確認しながら、曲を聴き味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に友達の紹介文を読み、音楽を形づくっている要素のうち音色・旋律・強弱のどれに着目しているか、プリントに記入させているが、再度確認させる。</li> <li>曲の紹介文としてよいと思えるものを1つ選ばせ、シールを貼らせる。</li> <li>友達の発表を聞くことにより、曲のよさを再確認させる。</li> <li>発表を聞きながら、気づいたことをメモさせる。</li> <li>※観点4-②</li> <li>1～2人程度に発表させる</li> <li>音楽を形づくっている要素のうち、どの要素について着目したのか確認する。</li> <li>紹介文の内容を確認しながら、曲を聴かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シール</li> <li>前時のプリント</li> <li>紹介文を選ぶためのプリント</li> <li>CD</li> </ul>
<p>終末</p> <p>5分</p>	<p>6 まとめを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時で学習したことを振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の感じ方は多様であってよいのだということを伝える。</li> </ul>	